

ROTARY CLUB OF

NARA—WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2461

2022. 12. 15

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

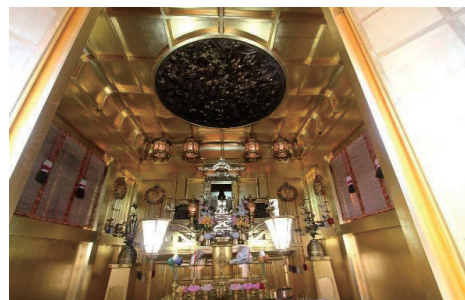
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2022～2023年度
国際ロータリーのテーマ

2022～2023年度
地区のスローガン



「感動、感激、そして感謝」



国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ

RI第2650地区ガバナー
尾賀 康裕

霊山寺 黄金殿内

会 長 渡邊 巖	副 会 長 吉村 信男	会長エレクト 中西 吉日出	直前会長 植野 洋志	幹 事 相澤 万裕子
会 計 東山 光秀	会場監督 加藤 又弘	理 事 福川 益則	理 事 寺田 信弘	理 事 安井 清悟
理 事 内藤 源美	会報委員長 金田 宗寛			

今月は 疾病予防と治療 月間 です

第18回(2461回)例会プログラム令和4年12月15日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「奉仕の理想」
3. 来訪者紹介 出席報告
4. 会長の時間
5. ニコニコ報告幹事報告・委員会報告
6. 幹事報告・委員会報告
7. 第2回クラブデー「川上会員・作田会員 新入会
歓迎会&佐川会員 還暦御祝会&クリスマス会」
8. 閉会宣言 点鐘

第17回(2460回) 例会報告 2022. 12. 8

ソング

「四つのテスト」

来訪者紹介

奈良先端科学技術大学院大学 高木 博史 先生
米山奨学生 関 嵐月 さん

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2460 回	42	5/8	20/34	14	64.1%
通算2458回修正	42	8/8	34/34	0	100.0%

会長の時間 (渡邊会長)

皆さん今晩は。先ほどは第2回クラブアッセンブリーでのご発表ありがとうございました。コロナ感染の影響でまだ十分なロータリー活動は出来ていませんが、後半もロータリーの理念に従い、私たちの出来る範囲で出来るだけの社会貢献を行っていきたくと思います。社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕は一人ではできません。会員の皆様の協力〜クラブ奉仕が必要です。よろしくお願いいたします。

12月4日(日)午後、登美ヶ丘イオンで開催された登美ヶ丘地区協議会主催のクリスマス・イベントに三木p会長、下村会員、岡崎会員、相澤幹事が参加されました。ご参加ありがとうございました。私はその日、朝9時30分から16時までロータリー・リーダースhip研究会(RLI)のパートIIにZOOM参加していました。この研修会は本来1日で終わるところが、昨年度はコロナの影響で2日間に分けて開催されたため、私の場合半分しか受けたことにならず、今回1日かけて受けることになりました。研修会は、パートI、II、III、それに卒後コースの全4回(4日間)あります。全4回、全24セッションを通してロータリーとは何か? ロータリーを学び、新しい情報を得る場です。第2650地区のほとんどすべてのクラブから1~2名が参加されます。7~8人の小グループに分かれて、各会員のロータリーに対する思い・考えやクラブの状況についてディスカッションし、ロータリーについて深く学んでいきます。疲れますが、他クラブの状況・情報も得られ、参考になることが多いです。大体は次年度会長(会長エレクト)さんが参加されています。しばらくはリアルとWEBのハイブリッドでの開催になると思います。今回は私と笹本次年度幹事、研修会のディスカッション・リーダー(DI)である安井p会長が参加されました。誰でも参加できますのでご興味のある会員はぜひ参加ください。よろしくお願いいたします。なお来年1月19日の卓話に地区RLI委員会の谷野光司郎委員(大和郡山RC)が来られ、RLIについてより詳しく説明していただけたと思います。ご期待ください。

来年4月9日(日)滋賀県のびわ湖大津プリンスホテルとウカルちゃんアリーナで地区大会が行われます。そのパンフレットをお配りしております。1月に詳細なスケジュールと出欠を回覧いたしますので、会員の皆様是非とも出席をお願いいたします。

会長の時間(続き)

本日の卓話は奈良先端科学技術大学院大学の高木博史先生をお迎えしています。先生は今年の春、学術・芸術・発明などに顕著な功績のあった者に授与される紫綬褒章を受章されています。またビール造りに必須の新しい酵母の採取や育種に成功し、奈良市のビール醸造所「ゴールデンラビッドビール」と学官共同で、今年の8月にクラフトビール「うねびやま」を、11月にバラの香りの発泡酒「みみなしやま」を開発・商品化されました。昨年度商品化された「かぐやま」を含め、大和三山のクラフトビールを商品化されています。各種マスコミにもたびたび取り上げられ、大学院大学の学生の間でも有名な教授です。本日は卓話をよろしくお願いいたします。これで会長の時間を終わります。



ニコニコ報告

渡邊巖会長

本日は第2回クラブアッセンブリーのご出席ありがとうございました。また、奈良先端技術大学院大学 高木博史教授、卓話よろしくお願いいたします。

林秀彦P会長

今年もあと3週間、次回の年末忘年会がすぎましたら、しばらくお会い出来ない期間ができるころです。少し早いですが、新年家族会がまちどおしくなります。家内の誕生祝いありがとうございました。

中西吉日出会員・東山光秀会員・岡崎義幸会員・丸山佳映会員

奈良先端技術大学院大学 高木博史先生、本日はようこそ奈良西ロータリークラブへお越し頂きありがとうございます。本日は卓話よろしくお願いいたします。年末年始何かとお酒の席が増えるこの時期、興味深い内容、楽しみにしております。

植野洋志P会長

先週は、誕生日祝って頂きありがとうございました。本日は、高木先生卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

会員ご夫人の誕生祝

■12月生まれ■

林 秀彦P会長夫人	成子様	12月5日生
中井 肇一会員夫人	世津様	12月5日生
松山 悦啓会員夫人	美和子様	12月12日生
安井 清悟P会長夫人	和美様	12月29日生

皆様 おめでとうございます

幹事報告 (相澤幹事)

例会変更情報は入り口横に掲示していますのでご確認ください。

次週例会はマリOTTでの移動例会です。

駐車場の数に限りがありますので、お近くの方同士で乗り合い、公共交通機関やご家族の送迎など、ご協力ください。



『『酵母』に学ぶストレスの解消法とお酒の楽しみ方』

奈良先端科学技術大学院大学ストレス微生物科学研究室教授学長補佐・産官学連携推進部門長
高木 博史 先生

「応用微生物学」は、肉眼で見えない様々な微生物の能力や機能を分子のレベルで明らかにするとともに（バイオサイエンス）、人間社会や地球環境に有用な物質の生産や技術の開発を目指す（バイオテクノロジー）学問です。

微生物は環境から受ける様々な「ストレス」に応答し、細胞内の遺伝子発現、タンパク質間相互作用・酵素活性、代謝経路などを巧妙に制御することで種々の機能を発揮しながら、地球上の激しい環境変化に適応してきました。一方で、微生物による発酵生産プロセスは細胞にとってストレス環境であり、温度、冷凍、乾燥、浸透圧、pH、有機溶媒、活性酸素などに曝されています。連続的・複合的なストレスによって細胞は生育が阻害され、最終的には死に至るため、微生物の有用機能（エタノール、炭酸ガス、味・風味成分、アミノ酸、酵素などの生産）は制限され、発酵生産力にも限界があります。したがって、発酵・醸造食品やバイオ燃料、有用物質の生産性向上・高付加価値化には、細胞の高度なストレス耐性能が必要です。

私はこれまでに、細菌や酵母などの多様な微生物を用いて、細胞内の酵素やアミノ酸などの分子機能および細胞の環境ストレスに対する耐性メカニズムに着目した基礎研究から、実用株の育種や発酵生産などの産業利用を目指す応用研究まで、幅広く取り組んできました。特に、「酵母」は高等生物の生命現象や細胞機能を理解するためのモデル生物として、また様々な発酵・醸造食品、バイオ燃料などを生産する有用生物として重要な微生物です。一方、酵母のアミノ酸代謝とその制御メカニズムは生育環境や代謝様式で異なり、それらの仕組みを理解することが重要です。さらに、得られた知見をもとに、酵母を用いて製造する発酵・醸造食品のアミノ酸含量を高めることができれば、それらの生産性改善、高付加価値化が期待できます。

今回の講演では、酵母への感謝と敬意を込めて、私の研究成果の一端（酵母の高機能開発による酒類の高付加価値化）を分かりやすく紹介します。また、自分のキャリアパスや仕事を振り返りながら、企業と大学における研究の相違点、産官学共同研究の進め方、研究者が大切にすべきこと、若手研究者の育成などについても意見・情報交換できればと思います。



12月4日(日)イオンモール奈良登美ヶ丘1階駅前広場にて開催されました、「とみきた塾クリスマスコンサート」に後援致しました。



第19回（通算2462回）例会予告
例会日 令和5年1月12日(木)

第2回家族親睦移動例会・新年会

霊山寺にて

◎12月22日・29日・1月5日は休会です